

高退協ニュース

No. 197
2015年
11月2日
発行
高知高退協
事務局
〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目1番10
高知城ホール高教組交付
連絡先 Tel. 088-822-6822
郵便振替口座 〇二六五〇二二二八九三

「30 国会10万人行動」 に参加して

松本 縁

地下鉄国会議事堂前駅に着いたのは、まだ1時間前だった。1時間も前に来てしまい、どうやって過ごせばいいのだろうと心配したが、全くの杞憂だった。駅構内もすでにひとの海。出口から押し出されるように地上に出ると、そこも人、人、人。やっこの思いで議事堂前にたどり着いた時には、あふれた参加者で歩道は埋め尽くされ、身動きできなくなっていた。2時過ぎ、警察との小競り合いの後、車道が解放されたが、それでもおさまりきれないほどの人の波だった。

「戦争法」廃止まで

シールズがマイクを握り、固い決意をこめたメッセージが絶え間なく響き、身体がふるえ、世代を超えて、政治の立ち向かう思いを行動に必ずした。心で誓った。



『安全保障関連法案に反対し、その廃案を求める高知県教育関係者のアピール』報告

アピール賛同者1000名突破・高退協99

安全保障関連法案（戦争法）の強行成立の動きが強まる中で、急な取り組みでしたが、一週間で一〇〇〇人を越える呼びかけ人（うち高退協一六名）、八月二十四日からの一ヶ月で一〇〇〇人以上の法案反対の賛同者（うち高退協九九名）を得ることができました。短期間で、これだけの人数と二元高知県教育長、元市教育長、元校長、私立の教職員、保育関係者等々の広範な教育関係者、また、県下各地域のすみずみまでまたたく間にアピール呼びかけ人と賛同者が広がりました。このことから、「教え子を再び戦場に送るな」の深い思いと決意を持った教育関係者が県下に



多く存在していることを証明しました。九月一四日、アピール賛同者が一〇〇〇名を超えたことで、高知県庁で記者発表を行った後、各政党や安倍首相、参議院議長、安保特別委員会委員などへアピール文を送付したり、全国各階層の運動と連帯した取り組みを行いました。安全保障関連法案（戦争法）は九月一九日、強行「採決」されましたが、その後も戦争法廃止の運動は広がり、強まっ



た後、各政党や安倍首相、参議院議長、安保特別委員会委員などへアピール文を送付したり、全国各階層の運動と連帯した取り組みを行いました。



佐川町 町内街宣行動 R33号線で

高知市市長選支援のお願い

倉橋 楠雄

告示8日 投票15日

晩秋の気配深まる中、

県都高知市の市長選挙があります。この選挙には高退協も構成団体として所属している「民主市政をつくるみんなの会」から、「森あつこさん」を候補者として擁立することになりました。



事務所開きで森さん第一声

岡崎現市政は、松尾市政の後3期12年、市民の声に耳を貸さず、弱者に冷たい市政を進めてきました。国保の独自減免をすべて廃止し、県下でも最高の国保料を押しつけ、わずかな年金で生活をしている高齢者や障害者に年1万円の値上げを押し付け、滞納すると保険証を取り上げ、千人以上が医療を受けられなくなっています。

また、家庭支援や防災対策では人手不足を理由に支援や作業が滞っています。春野・鏡・土佐山と合併したのに、職員は合併前より2百人少なくなっています。

こうした市民の犠牲で借金も減らすことができました（年30億）が、今度はその金を市民の合意を得ないまま、ハコ物事業に使おうとしています。市庁舎の建て替えは、90億から180億に倍増（まるで、新国立競技場の高知版？）。長浜では道のないところに「道の駅」を作るだけのために、新道を計画しています。必要とされているところには金を出さず、大型事業には金を出す。財政破綻の繰り返しです。

地方都市の中でも特に所得が低く、高齢化が先行している高知市には、住民の願いを受け止める、市民本位の市政が絶対に必要です。そして安保法制（戦争法・原発再稼働）、高齢者をはじめ生活弱者への負担増、労働法制の改悪などの国の悪政に対して、市民の立場で地方から声を上げていく県都の首長としての姿勢が求められています。

今回の選挙は、市長選ですが県都としての重要な役割をもっています。そのため会員のみなさまの支援を要請します。「国民連合政府」が言われる中、来年の参院選にも通じる大切な選挙です。カンパを含め高知市内の知り合いの有権者への働きかけよろしくお祈りします。

哀悼
藤崎 清さん
10月2日逝去
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。